



施設名	第1琵琶湖疏水								
所在地	京都府 京都市	所在地2	滋賀県 大津市						
管理者等	京都市上下水道局								
施設種類・分野									
施設概要 (明治期との関連含む)	<p>東京奠都により衰退の一途を辿り始めた京都のまちを復興させるため、北垣国道第三代京都府知事によって計画され、明治23年に完成した。舟運、動力(水車)、かんがい、防火などに利用するとともに、日本最初の事業用水力発電の運転にも活用された。</p> <p>すべて日本人の手によって行った日本最初の土木工事として、当時日本最長の第1隧道をはじめとする3つの隧道、堅坑、日本最初の鉄筋コンクリート橋などが建設された。</p>			京都市上下水道局所有					
築造時期	明治中期		時期詳細	明治18年着工，明治23年完成					
関連人物	北垣国道第三代京都府知事，田邊朔郎								
関連企業	自由記述(該当無ければ記載不要)								
トピックス (特徴的エピソード)	工部大学校(現在の東京大学工学部)を卒業したばかりの田邊朔郎氏が工事を指揮した。総工費は同時期の京都府の年間予算の約2倍である約125万円であった。								
歴史的な遺産等の指定の有無等	○	選奨土木遺産(土木学会)	—	文化財(文化庁)	—	近代化産業遺産(経産省)	○	世界遺産(ユネスコ)	—
	その他の指定・認定		第1・第2・第3隧道の出入口，第1・第2堅坑，第11号橋，山ノ谷橋，蹴上インクライン，水路閣の12か所が，平成8年に国の史跡に指定						
その他 (関連資料、文献)	京都市水道100年史(編集・発行 京都市上下水道局 平成25年3月27日発行)								
管理者等のHP (URL等)	京都市上下水道局ホームページ http://www.city.kyoto.lg.jp/suido/								